

埼玉トヨペット Green Brave

2015年3月28日(土)・29日(日)

スーパー耐久シリーズ2015 第1戦 もてぎスーパー耐久 ツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)

3月24日(火)



S耐-023

OPENING REPORT

■ オール自社チーム2年目のシーズン、いよいよ開幕

埼玉トヨペット Green Brave は、2015年も引き続きスーパー耐久シリーズ全戦に参戦します。チームは店舗エンジニア+本社モータースポーツ室で構成し、オール自社チームという体制はそのまま。番場 琢、服部尚貴、平沼貴之という3人のドライバーも変更はなく、盤石のチームワークで3年目のシーズンを迎えます(自社チームとしては2年目)。今年のチーム体制で大きく変わったのがマシン。これまで2シーズン戦ったTOYOTA86の1号機に代わり、2号機(ニューボディ)を投入。ホワイトメインに一新された印象的なカラーリングもさることながら、1号機で得たノウハウを注入し軽量化を行うなど、大幅なポテンシャルアップを果たしています。3月1日(日)にツインリンクもてぎで行われた合同テストでは電子系のトラブルが発生し、予定の距離を走ることができませんでしたが、3月16日(月)に富士スピードウェイで行われた2回目のテストでは、計5本のセッションをトラブルフリーで走行し、もてぎでのトラブルも解決。番場、服部両プロドライバーはもちろんのこと、平沼選手も昨年の富士ラウンド時のタイムを約2秒短縮するなど好調な仕上がりで、開幕戦に向けて大いに期待が持てる内容となりました。



▲2月27日に体制発表会を実施。ルーフにはキャラクターの一平が入りました。



▲合同テストの様子。グリル内の黄色のテープでエンジンの冷え方を調整しています。

■ 勝負の分かれ目は5時間を走り切る信頼性

埼玉トヨペット Green Brave は昨年、オール自社チームの初戦となる同レースを決勝5位(予選5位)で完走。激しい雨が降る中でのウェットレースで、トラクションに優れるインテグラやシビックなどのホンダ勢が1~2位を占めましたが、TOYOTA86勢も上位に食い込んでおり、相性の良くないサーキットではありません。上位進出のカギとなるのは、シリーズで2番目に長い5時間レースを走り切るための高い信頼性。どんなに1周のタイムが速くても、最後まで走り切ることができなければ意味はないのです。チームは昨年、2回の手痛いリタイアを経験し、完走することの難しさを肌で感じました。そのため、全スタッフは事前の準備と現場での確認を、これ以上ないくらい徹底して行なうようになり、後半のレースで完走を重ねました。店舗から応援に駆け付ける二人のサービスエンジニア(川越支店の古川SEと上尾支店の梅木SE)も、昨年のレースを経験済み。どんな状況下でも安全、確実な作業でミスなくドライバーを送り出し、昨年最終戦の2位表彰台に続く上位フィニッシュを果たしてくれるでしょう。注目の決勝は日曜日の12時15分スタート。埼玉トヨペット Green Brave の力強い走りにどうかご期待ください。



▲サイドに大きく社名が入った2015年モデル。運転席側にはチーム名が入っています。

埼玉トヨペット Green Brave スーパー耐久第1戦 チーム体制

- ◆車名/埼玉トヨペット Green Brave (カーNo.52) ◆クラス/ST-4クラス
- ◆ドライバー/Aドライバー 番場 琢・Bドライバー 服部尚貴・Cドライバー 平沼貴之
- ◆サービスエンジニア/川越支店 古川寛大・上尾支店 梅木 祐次郎
- ◆モータースポーツ室エンジニア/関口 慎・平須賀 正樹・近藤收功
- ◆チームマネージャー/山岸 希 ◆チーム監督/川尻 正 ◆チーム代表/岩田勝俊

スーパー耐久タイムスケジュール

- ◆3月28日(土) 予選
- 9:15~10:15 スーパー耐久ウォームアップ
- 11:45~12:35 ピットウォーク/公開車検
- 13:00~15:45 スーパー耐久公式予選
- ◆3月29日(日) 決勝
- 8:00~8:20 スーパー耐久ウォームアップ
- 10:35~11:25 ピットウォーク
- 12:15~17:15 スーパー耐久決勝(5時間)